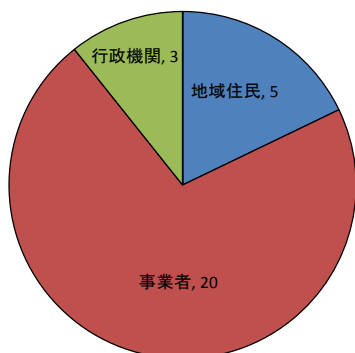


平成25年度事業者主導型リスクコミュニケーション事業 【三丸化学株式会社】

実施日 : 平成26年3月14日(金)
 実施期間 : 三丸化学株式会社
 回答数 : 28回答/31配付 (回収率90.3%)

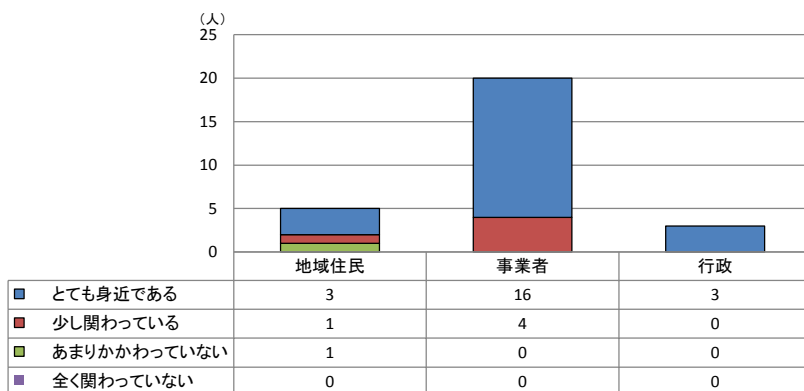
※集計結果について、未記載項目は集計に含まれておりません。

1 どちらの立場で参加されましたか。

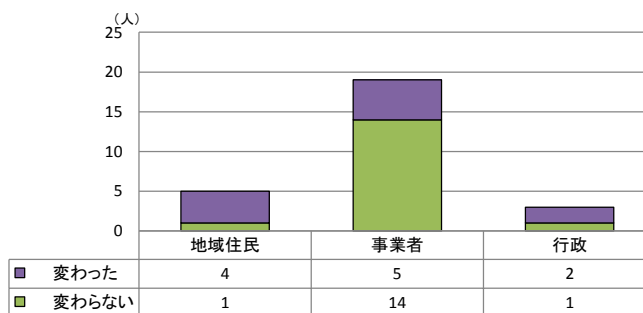


2 本日のリスクコミュニケーションに参加・傍聴して

(1)化学物質とあなたの生活との関わりについて、どのように感じられましたか？



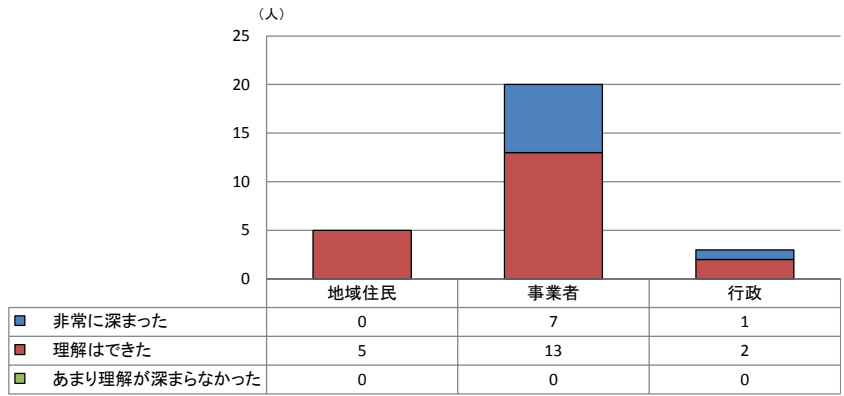
(2)化学物質のイメージは変わりましたか？



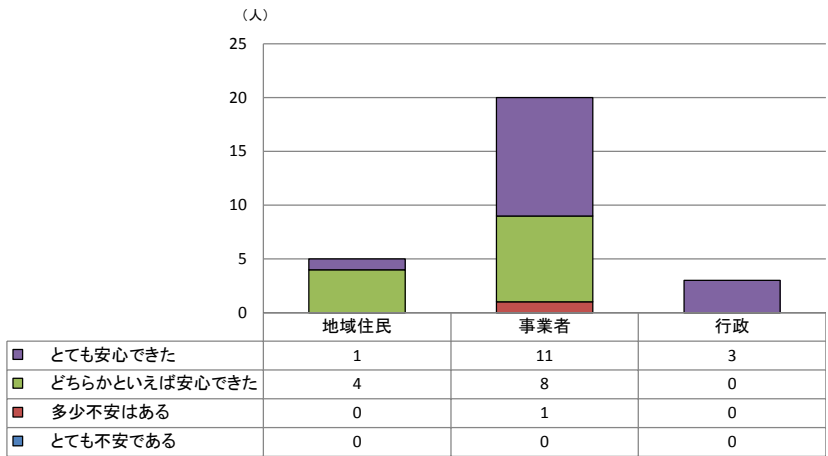
《どんなイメージ？》

- ・生活に必要なものが多い。
- ・以前から化学物質に関わっていたのもあり、さらに理解することができた。
- ・暮らしに欠かせない化学物質、国内でも5万種類位あるという事を初めて知りました。
- ・化学物質を知る事で安全を再認識できました。
- ・周りの物ほとんどが化学物質である。
- ・もしものことを考えていれば必要以上に危険性を感じないでいれる。
- ・健康に影響を与える。体に有害。
- ・人が生活する上で、有害なものが多いが、便利で不可欠なもの。
- ・あらゆるものが化学物質である。
- ・化学物質の中で生活している。
- ・化学物質が無ければ生活できない。

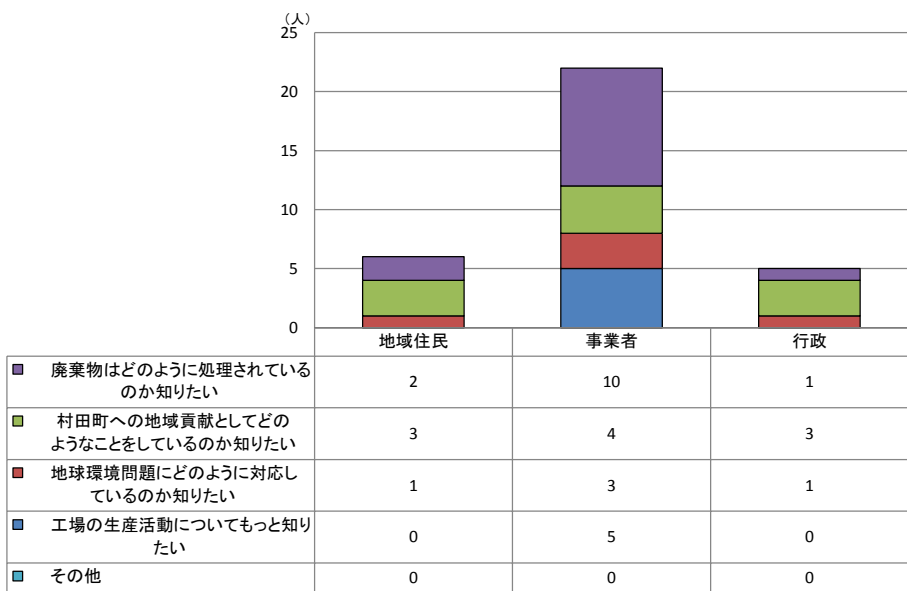
(3)三丸化学株式会社の化学物質管理に対して理解は深まりましたか？



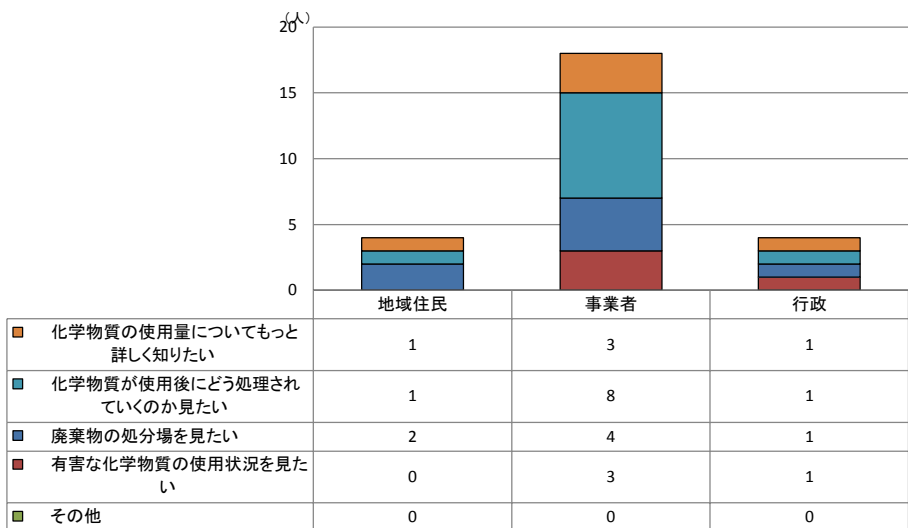
(4)三丸化学株式会社の化学物質管理に対して安心はできましたか？



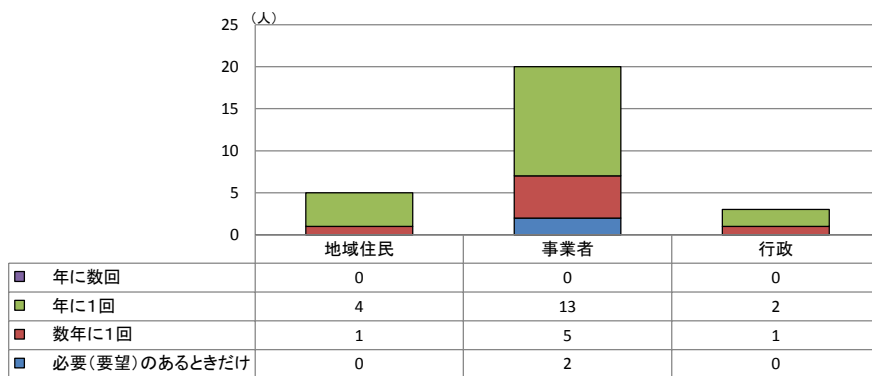
(5)三丸化学株式会社について、もっと詳しく知りたい情報がありますか？



(6)三丸化学株式会社の化学物質管理の取組みに対し、もっと詳しく知りたい情報がありますか？



3 リスクコミュニケーションはどれくらいの頻度で開催するのが適当だと思いますか？

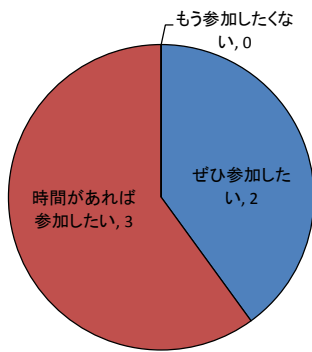


4 ご意見やご感想を記入してください。

- ・今回現場で見聞きしなかったものを。
- ・今後会社で行うときは役に立つと思います。
- ・見学の時の少人数化、グループを多くする。
- ・工場見学の時間を多くしてもらいたい。
- ・地元の市民の方を事業所に招いて、事業所のご説明、取り扱われている物のリスクについて積極的に取り組まれる姿勢は頭が下がります。
- ・企業イメージを向上する意味でも望ましい取り組みと考えます。
- ・進行役がいないと、積極的に話し合いが進まない気がする。

<地域住民の方のみ>

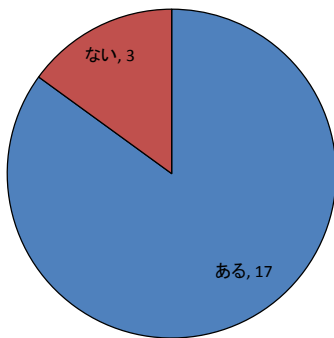
5 次回、リスクコミュニケーションを開催する場合に参加したいと思いますか？
また、開催に当たっての要望はありますか？



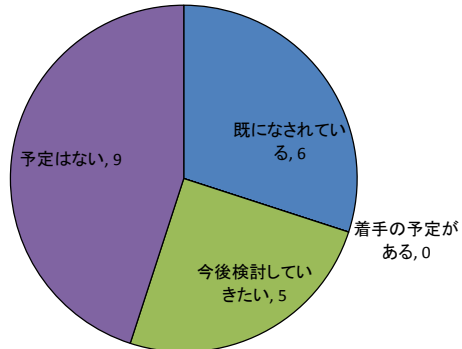
《要望》
・地域に対して、何の心配もないのか。

<事業者の方のみ>

6 以下の質問に対し当てはまるものに○印を付けてください。
(1)貴事業所では、化学物質の管理の改善を促進するための組織体制はありますか？



(2)貴事業所では、リスクコミュニケーションに関する社内検討等はなされていますか？



(3)貴事業所でリスクコミュニケーションを開催する意向または予定がありますか？

